

みえ森と緑の県民税を

活用した事業について

農水商工課農林係 ☎ 12331



このロゴはみえ森と緑の県民税で実施された事業に使用しています。

みえ森と緑の県民税とは

三重県では「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、平成26年度からみえ森と緑の県民税が導入されています。今回はみえ森と緑の県民税がどのようなことに活用されているのか身近な例で紹介します。

鳥羽の日に植樹祭を開催しました

県民の暮らしに関わりの深い森林について理解を深めてもらうため、鳥羽の日に合わせて10月8日に「真珠のように輝く植樹祭×三重トヨペットふれあいグリーンキャンペーンin鳥羽の日」を佐田浜東公園で開催しました。

当日は鳥羽の森林を満喫できる3つのミニツアーを実施したほか、会場では三重の木にふれあえる体験イベントを開催し、幅広い年代のかたがたに森林や木を身近に感じてもらうことができました。



三重県産木材を使用した新しい看板

鳥羽マルシェに三重県産木材看板を設置

公共施設の木造・木質化や木製品配備の一環で鳥羽市農水産物直売所「鳥羽マルシェ」に三重県産木材を使った新しい看板を設置しました。



三重県産木材の遊具で楽しむ子どもたち



植樹祭の様子

85人が参加した植樹では、三重トヨペット株式会社と人と人のふれあいのある豊かな街づくりを目指し、地域に根ざした環境保全・緑化活動として、昭和51年から開催している同キャンペーンで贈呈されたウバメガシ60本、山桃(瑞光)4本を佐田浜第1駐車場の海側に植栽しました。

今回のイベントを機にみえ森と緑の県民税を活用した豊かな森づくり活動についてみなさんの関心を寄せていただければと考えています。

“私の代わりに119番通報を”

外国人観光客向けに『救急コールカード』を配布しました

公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 ☎ 0596(44)0800



救急コールカードとは

救急コールカードは、日本語を話せない外国人が救急車を呼びたいときにカードを提示するだけで、「救急車を呼びたい」ということを伝えることができるカードです。

カードを提示されたら救急車を呼んでください

伊勢志摩の旅を安心安全に過ごしてもらおうと、志摩広域消防組合が作成した「救急コールカード」を伊勢志摩広域に普及させるため、公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構で一万余枚作成し、観光施設などへ配布しました。

伊勢志摩を訪れた外国人観光客のかたがたが安心して観光できるよう、もしもこのカードを使用して救助を求めるかたがいたら速やかに救急車を呼んでください。ご協力をお願いします。

